

令和 8 年度 第 73 回全国高等学校ビジネス計算競技大会

団体・個人総合競技 応用計算 (制限時間 15分) (2026. 8. 4)

(注意) 答えに端数が生じた場合は () 内の条件によって処理すること。

(1) 毎年初めに¥5,132,000ずつ8年間支払う年金の終価はいくらか。
ただし、年利率6%, 1年/期の複利とする。(円未満4捨5入)

年金終価率		
6%	7期	8.39383765
6%	8期	9.89746791
6%	9期	11.49131598

答

(2) 次の株式の指値は、それぞれいくらか。
(銘柄A・Bは円未満切り捨て、C・Dは¥5未満は切り捨て・¥5以上¥10未満は¥5とし、Eは¥100未満切り捨て)

銘柄	配 当 金	希望利回り	指 値
A	1株につき年 ¥4.00	0.7%	
B	1株につき年 ¥8.50	0.8%	
C	1株につき年¥53.00	1.7%	
D	1株につき年¥97.50	2.2%	
E	1株につき年¥6,290	2.4%	

(3) 2月21日に100gにつき¥369の商品を22,447kg販売し、代金は同日に電子記録債権の発生記録が行われた。このうち¥18,000,000は2月25日に仕入代金の支払いのため仕入先へ譲渡し、残り全部は発生日の10日後に割引率年3.96%で、電子債権記録機関へ譲渡記録の請求を行い割り引くと、割引手取金はいくらか。ただし、支払期日は4月21日、債権金額の¥100未満には割引料を計算しないものとする。
(うろう年、両端入れ、割引料の円未満切り捨て)

答

(4) 取得価額¥98,231,000 耐用年数38年の固定資産を定額法で減価償却するとき、第3/期末減価償却累計額はいくらか。ただし、決算は年/回、残存簿価¥/とする。

償却率		
耐用年数	38年	0.027

答

(5) A商品は1/mにつき¥850で仕入れ、原価の2割8分の利益を見込んで予定売価をつけ、予定売価の2割引きで全部販売した。B商品は1/mにつき¥580で仕入れ、原価の4割5分の利益を見込んで予定売価をつけ、予定売価の3割引きで全部販売した。A商品とB商品の利益額の差が¥62,100であったとすれば、B商品の仕入数量は何メートルか。ただし、A・B商品の仕入数量の割合は4：7であった。

答

(6) 5年10か月後に支払う負債¥10,690,000を年利率6.5%, 半年/期の複利で割り引いて、いま支払えばその金額はいくらになるか。ただし、端数期間は真割引による。(計算の最終で¥100未満切り上げ)

複利現価率		
3.25%	11期	0.70341129

答

(7) A・B2銘柄の株式を買い入れ、支払総額の合計¥38,011,057を支払った。A株式の約定値段は1株につき¥864で、B株式の買入株数はA株式の買入株数より1,000株少なかった。B株式の約定値段は1株につきいくらか。なお、それぞれ約定代金の0.5005%に¥10,934を加えた手数料を支払ったものとし、B株式の支払った手数料の1.2倍に¥8,624を加えた金額がA株式の手数料に等しかった。

答

(8) 仲立人が売り主・買い主の双方から手数料を受け取る約束で商品の売買を仲介する予定で試算したところ、売り主の手取金が¥43,240,000になった。市価高騰により売買価額が当初の売買価額より¥18,200,000値上がりしたため、買い主の支払総額が¥66,040,000になった。当初の売買価額はいくらであったか。ただし、売り主と買い主の手数料の比は3：2であり、売買価額の値上げ前後での手数料の増減はなかったものとする。

答

(9) ¥3,808,000を年利率3.3%, 半年/期の複利で2年6か月間借り入れ、2年経過時に¥1,081,615を返済したところ、年利率が下げられた。期日に¥3,030,252を支払ったとすれば、引き下げ後の利率は年何パーセントであったか。パーセントの小数第1位まで求めよ。ただし、每期¥100未満の金額には利息をつけないで計算するものとする。(每期利息の円未満切り捨て)

答

(10) 次の3口の貸付金の利息を積数法で計算したところ、元利合計が¥32,214,240になった。4月9日に貸し付けた金額はいくらであったか。ただし、利率はいずれも年1.28%, 期日は7月3日とする。(片落とし)

貸付金額	貸付日
¥4,120,000	3月20日
X	4月 9日
¥18,350,000	5月17日

答

(11) ある商品を1/kgにつき¥970で仕入れ、諸掛り¥240,000を支払った。この商品に諸掛込原価の40%の利益を見込んで予定売価をつけ、全体の $\frac{4}{5}$ は予定売価どおりで販売し、全体の $\frac{1}{2}$ は予定売価の10%引きで販売した。さらに残りは予定売価の20%引きで販売することとしたが、市価騰貴のため5kgにつき¥7,500に値上げして全部販売したので、実売価の合計が¥4,204,500になった。残りの商品は当初の予定より1/kgにつきいくら値上げしたか。

答

(12) 次の債券の単利最終利回りは、それぞれ何パーセントか。
(パーセントの小数第3位未満切り捨て)

No.	銘 柄	償還期限	買入価格	利回り
1	1.9%利付社債	5年	¥96.45	
2	3.5%利付社債	8年	¥98.15	
3	4.2%利付社債	13年	¥101.25	

(13) 取得価額¥8,750,000 耐用年数22年の固定資産を定率法で減価償却したところ、第5期末減価償却累計額が¥3,319,653になった。第9期末償却限度額はいくらか。ただし、決算は年/回、残存簿価¥/とする。(每期償却限度額の円未満切り捨て)

償却率		
耐用年数	22年	0.091

答

(14) ある商品を代金後払いの約束で1英トンにつき£34.60で仕入れ、仕入時に諸掛り¥3,974,400を支払った。この商品に諸掛込原価の30%の利益を見込んで予定売価をつけ、全体の $\frac{5}{9}$ は予定売価で販売し、全体の $\frac{2}{9}$ は予定売価の10%引きで、さらに残りの2,000英トン分は20%引きで全部販売した。仕入代金決済時に為替相場が円安ポンド高に変動したため、仕入代金決済時における利益額が全体で¥12,375,900になった。仕入時から仕入代金決済時までに変動した為替相場は1ポンドあたり円でいくらであったか。銭位まで求めよ。ただし、仕入代金決済時の為替相場は£1=¥210.50とし、仕入時と商品販売時の1ポンドあたりの為替相場は同額とする。

答

(15) ¥45,100,000を借り入れ、毎年末に等額ずつ支払い、5年間で完済するとき、次の年賦償還表の第3期から最終期末まで記入せよ。ただし、年利率3%, 1年/期の複利とする。(年賦金および每期支払利息の¥10未満4捨5入、過不足は最終期末の利息で調整)

賦金率		
3%	5期	0.21835457

期数	期首未済元金	年 賦 金	支払利息	元金償還高
3				
4				
5				
計	—			

競技 番号		正 答 数	得 点
		(×20)	